

花ちゃん、オー君、モンタ博士のかくかくドキドキ園立ててく2

国立市立国立第七小学校

平成26年9月17日 NO.39 (139)



クス



センニンソウ



ユウガギク



ミゾソバ



キンモクセイ



イヌタデ



ヒガンバナ



ツリフネソウ



ワレモコウ



タマゴダケ



コスモス



ハナトラノオ

花ちゃん 「わあー！きれいなお花がいっぱい。」

オー君 「これは、ひょっとして、^{あき}秋の花^{けんてい}検定ですか。」

モンタ博士 「ピンポン！そのとおり。いままでに、^{はる}春・^{しよか}初夏・^{なつ}夏とやっただろう。

秋になってもやってほしいという声があってね。それでまたやるよ。」

オー君 「いつものように、12枚の^{まい}植^{しょくぶつ}物があるけど、10枚わかれば^{ごうかく}合格ですか。」

モンタ博士 「そうだね。そうしようね。^{なんど}何^み度も見たり、^{こえ}声に出したりしようね。そうすれば、^{しぜん}自然と^{おぼ}覚えてしまうよ。国立第七小学校のホームページにもアップするから、カラーで見るといいよ。」

花ちゃん 「^{けんてい}検定は、いつできるのですか。」

モンタ博士 「そうだね。OKのカードをはっておくから、いつでもいいよ。」

オー君 「いつものように、^{ごうかく}検定に合格すると、^{ごうかくしよう}合格証がもらえるんですか。」

モンタ博士 「そうだね。みんなが^{よろこ}喜んでくれるのら、^{つく}がんばって作るよ。」

花ちゃん 「いつものように、12枚の中からお気に入りの花を1つ^{えら}選れるんですね。」

モンタ博士 「そうだね。そうしよう。そうしよう。」

オー君 「よーし！『秋の花』検定をがんばるぞ！」

花ちゃん 「みんなで、チャレンジしましょうね。」

モンタ博士 「一人で^{おぼ}覚えるのではなくて、^{とも}友だちとやったり、おうちの人といっしょにやってみるのもいいね。それから、^{しよこうぐち}昇降口のかべにも、左とおなじものがあるから、^{あさ}朝と^{かえ}帰るときに、^みちらっと見て覚えるのもいいね。ともかく、^{なんど}何^{たの}度も見ていて、^{おぼ}みんなで楽しく覚えてほしいね。」

花ちゃん 「みんなで、『秋の花』検定にチャレンジしましょうね。」

オー君 「よーし。ぼくはがんばるぞ。」

モンタ博士 「^{たいせつ}大切なことはね、^{けんてい}検定に合格すればいいというのではなくて、この検定で、^{しょくぶつ}植^い物などいろいろな^{もの}生き物に、^{きよしみ}興味や^{かんしん}関心をもってほしいね。また、この検定をステップとして、^{じぶん}自分でいろいろと^{しら}調べてほしいね。」

花ちゃん 「何だか、わくわくしてきたわ。がんばるわ。」

オー君 「何だか、ドキドキしてきたぞ。がんばるぞ。」

モンタ博士 「^{うんどうかい}運動会まであと3週間になったね。^{れんしゆう}練習も忙しくなると思うけど、^{おち}安全に^{あんぜん}気^きをつけて^{いっしよけんめい}一生懸命にがんばれ！10月4日（土）を楽しみにしているよ。」